

## 地域と連携した「学校ビオトープ」の整備(松山市)

### 【取組概要】

児童や地域住民の自然環境保全に関する意識の醸成や生物多様性の保全を図るとともに、学校と地域の交流促進につなげるため、学校・PTA・地域住民等が連携して行う「学校ビオトープ」の整備及びその活用を支援する。

人口 517,711人

担当部署 環境部 環境政策課

### 【取組みの効果】

児童が身近な自然や生き物について学ぶ環境学習の場が創出された。  
ビオトープの整備に学校関係者や地域住民など多くの人が関わることで、学校と地域の連携強化につながった。



児童がビオトープの図案を作成

### 【他団体へのアドバイス】

清掃等の維持管理にも児童や地域住民が主体的に関わる体制づくりを行うことで、学校の先生の負担軽減を図ることができる。  
モデル校での取り組みを情報発信することで、他校へ波及させる。

### 【創意・工夫した点】

学校・PTA・地域住民等が連携して作業に取り組み、地域で守り、育ててもらえるよう体制づくりを行った。  
ビオトープの図案や案内看板の作成を児童が行い、愛着を持ってもらえるようにした。



池の生き物の移動作業